

論文謝辞における研究費に係る体系的課題番号の記載について

- 光・量子飛躍フラッグシッププログラム (Q-LEAP) により得た研究成果を発表する場合は、Q-LEAP により助成を受けたことを必ず表示してください。
- Acknowledgment(謝辞)に、Q-LEAP により助成を受けた旨を記載する場合には「MEXT Quantum Leap Flagship Program (MEXT Q-LEAP) Grant Number 15 桁の課題番号」を必ず含めてください。
- Q-LEAP の研究課題における 15 桁の課題番号は、**JPMXS01XXXXXXXX** (後半 8 桁は e-Rad 課題 ID の 8 桁) です。
- Acknowledgment(謝辞)の記載例は次のとおりです。

・論文に関する事業が一つの場合 (課題番号「JPMXS01XXXXXXXX」)

【英文】

This work was supported by MEXT Quantum Leap Flagship Program (MEXT Q-LEAP) Grant Number JPMXS01XXXXXXXX.

【和文】

本研究は文部科学省光・量子飛躍フラッグシッププログラム (Q-LEAP) JPMXS01XXXXXXXX の助成を受けたものです。

・論文に関する事業が複数 (二つ) の場合

(課題番号「JPMXS01XXXXXXXX」「JP〇〇〇〇YYYYYYYY」)

【英文】

This work was supported by MEXT Quantum Leap Flagship Program (MEXT Q-LEAP) Grant Number JPMXS01XXXXXXXX and MEXT YYYY Program Grant Number JP〇〇〇〇YYYYYYYY.

【和文】

本研究は文部科学省光・量子飛躍フラッグシッププログラム (Q-LEAP) JPMXS01XXXXXXXX, 文部科学省
■ ■ 事業 JP〇〇〇〇YYYYYYYY の助成を受けたものです。

- 論文には 15 桁の課題番号を必ず記載してください。
- 学会予稿等の論文以外のものについても、できる限り記載をお願いします。字数制限や記載欄で記載が難しい場合は、適宜短縮形で記載してください。どうしても難しい場合は記載なしでも構いません。

● 課題番号について（量子計測・センシング技術領域）

研究開発毎に記載すべき番号が異なりますのでご注意ください。

（※課題番号 15 桁のうち、後半 8 桁は e-Rad の課題 ID と同一です。）

No	研究開発課題名	課題番号（15 桁）
FS	固体量子センサの高度制御による革新的センサシステムの創出	JPMXS0118067395

No	研究開発課題名	課題番号（15 桁）
FS	量子生命技術の創製と医学・生命科学の革新	JPMXS0120330644

No	研究開発課題名	課題番号（15 桁）
基 1	量子もつれ光子対を利用した量子計測デバイスの研究	JPMXS0118067634
基 2	高感度重力勾配センサによる地震早期アラート手法の確立	JPMXS0118070351
基 3	光子数識別量子ナノフォトニクス創成	JPMXS0118067581
基 4	2重に量子雑音を圧搾した量子原資磁力計の開発	JPMXS0118070326
基 5	複雑分子系としての光合成機能の解明に向けた多次元量子もつれ分光技術の開発	JPMXS0118069242
基 6	量子センシング高度感化への複合欠陥材料科学	JPMXS0118068379
基 7	次世代高性能量子慣性センサーの開発	JPMXS0118069452